

岡山医療生協ネットワーク

岡山医療生協、岡山中央福祉会、にじのこ福祉会は連携して医療・介護・福祉の充実をすすめています。

岡山医療生協の4つのこころ



岡山医療生協

病院 岡山東中央病院
〒703-8265 岡山市中区倉田677-1 TEL:086-276-3711

診療所 コープ西大寺診療所
〒704-8116 岡山市東区西大寺中2丁目20-33 TEL:086-944-0088

コープみんなの診療所
〒703-8228 岡山市中区乙多見101-4 TEL:086-278-8522

せいきょう玉野診療所
〒706-0026 玉野市羽根崎町5-10 TEL:0863-81-1696

コープ倉田歯科
〒703-8265 岡山市中区倉田680-1 TEL:086-237-8888

在宅福祉総合センター 倉田
〒703-8265 岡山市中区倉田668-1
●デイサービスセンター ぐらた TEL:086-276-7081
●ヘルパーステーション レインボー TEL:086-200-1720
●コープケアプラン 倉田 TEL:086-200-1729

訪問看護ステーション さくらんぼ
〒703-8511 岡山市中区赤坂本町8-10(岡山協立病院内) TEL:086-271-5599

ケアプラン協立・介護の窓口
〒703-8511 岡山市中区赤坂本町8-10(岡山協立病院内) TEL:086-901-0228

ケアプラン福浜
〒702-8032 岡山市南区福富中2丁目8-7
TEL:086-902-0228

在宅福祉センター 福浜
〒702-8032 岡山市南区福富中2丁目8-7
●コープデイサービス 福浜 TEL:086-902-0221
●なんでも相談窓口福浜 TEL:086-902-0228

グループホーム 福浜
〒702-8032 岡山市南区福富中2丁目8-10 TEL:086-264-1077

デイサービス 虹の家
〒706-0026 玉野市羽根崎町5-26 TEL:0863-81-8801

ケアプラン 玉野
〒706-0026 玉野市羽根崎町5-10 (せいきょう玉野診療所2階)
TEL:0863-81-1711

岡山医療生活協同組合

総合病院 岡山協立病院

〒703-8511 岡山市中区赤坂本町8番10号
Tel.086(272)2121 Fax.086(271)0919
ホームページ <https://www.okayama-kyoritsu.jp/index.html>



市電: 岡山駅より「東山」行きに乗車「門田屋敷」下車、徒歩7分
●岡電バス: 岡山駅より「新岡山港」「岡山ふれあいセンター」行きに乗車
「協立病院前」下車、徒歩1分



Okayama Kyoritsu General Hospital

Hospital Guidance



ココロある医療を実践。私たちは岡山協立病院です。

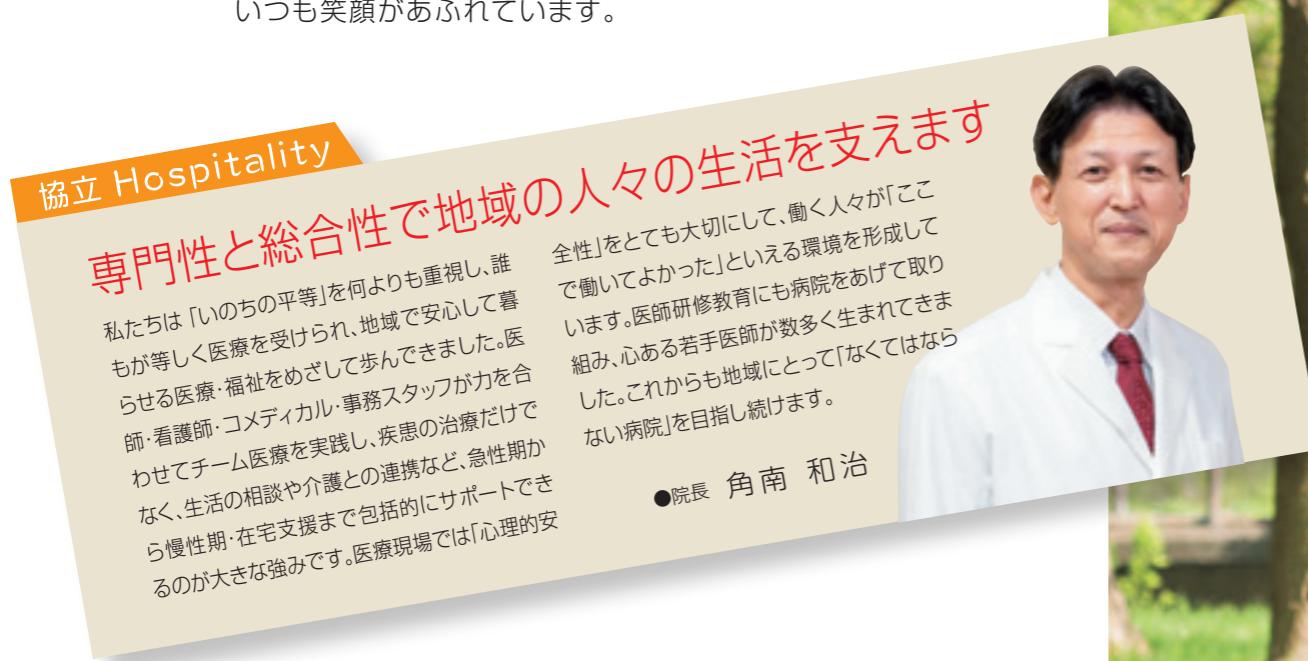


岡山医療生活協同組合

総合病院 岡山協立病院

ココロ、交わる 笑顔、生まれる

岡山協立病院は、医療生協組合員と地域の人々に育まれた、地域の人々のための病院です。病院に関わるすべての人のココロの距離が近いから、安全・安心・信頼の医療が実現します。そして、地域と一体になった協力関係が生まれます。なにより、ココロがかよう医療で地域に根ざした病院には、いつも笑顔があふれています。



岡山協立病院の理念

- 一人ひとりが尊重され、「いのち」「くらし」「平和」を守る社会をめざします。
- いつまでも住み続けられる、健康で明るいまちづくりを支えます。
- 安全・安心でかかりやすく地域から信頼される病院をめざします。



CONTENTS

施設・設備	4-5
地域医療活動	6-7
診療科目	8-9
医療チームワーク	10-11
医療機器・医療技術	12-13
岡山医療生活協同組合	14
病院の概要	15



医療をはじめ、人とのあらゆる関わりに
あたたかな心でのぞみます。
安全・安心な医療活動の実践と、
気取らない身近な医療施設づくりをめざします。
「かんごるー」はそんな岡山協立病院の
コミュニケーション・キャラクターです。

病院ご案内



●北館2階病棟／50床
循環器・腎臓疾患・
総合診療科 地域包括医療病棟

●北館3階病棟／50床
整形外科を除く外科系・
呼吸器疾患病棟

●北館4階病棟／46床
回復期リハビリテーション病棟



●本館3階／8床
HCU(ハイケアユニット)



●新南館3階病棟／17床
緩和ケア病棟



●本館3階
手術室



●入退院調整
入退院支援

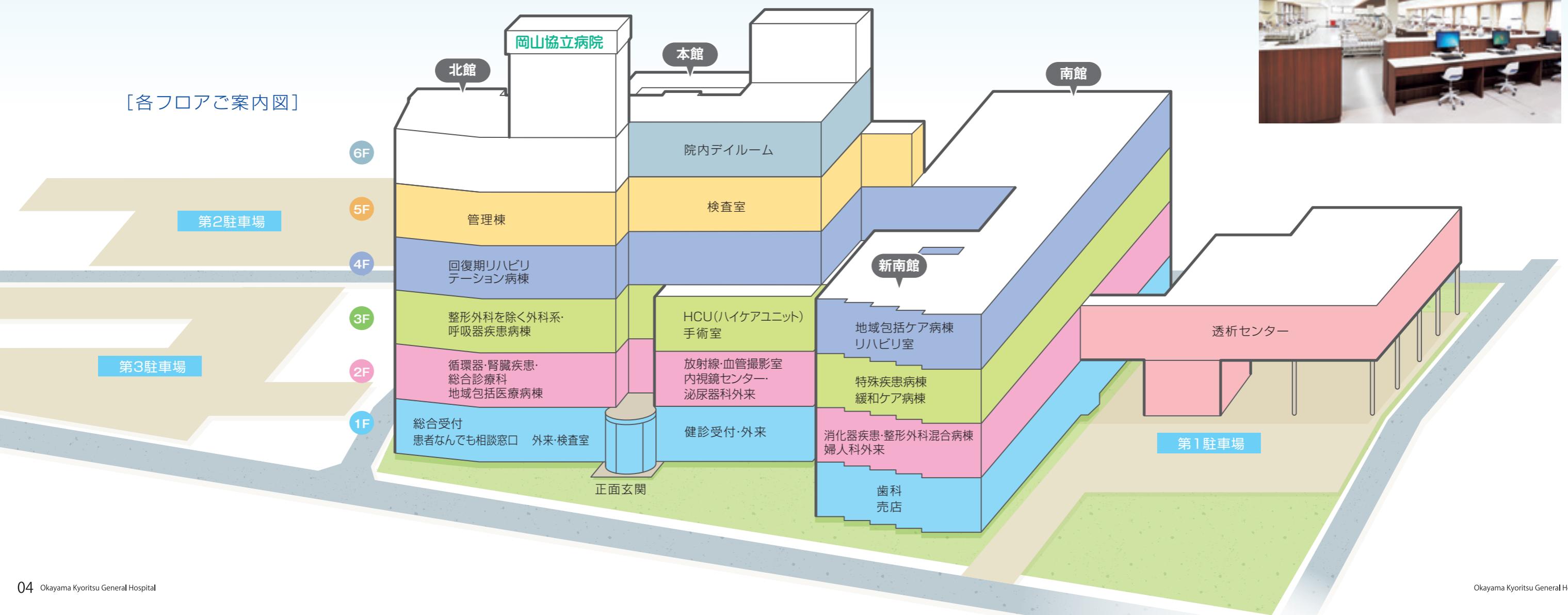
外来患者・入院患者を受け入れられる総合病院として、
地域から選ばれる透析センターをめざしています



●透析センター ■2階／35床



[各フロアご案内図]



つながる

岡山協立病院が考える地域医療



Heart to Heart

チーム医療を地域へと広げたい

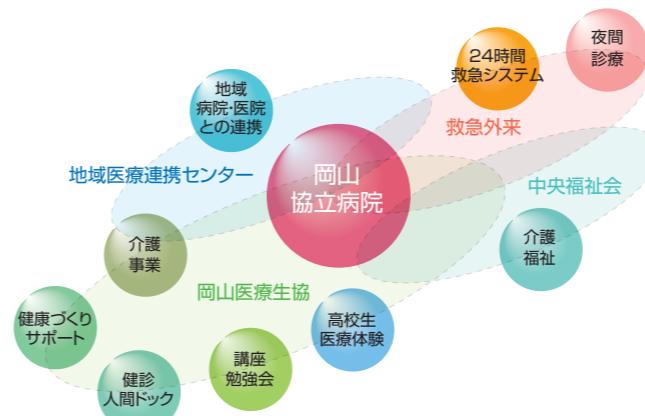
最近では医師と看護師だけが医療に当たるのではなく、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、ケースワーカーなど多くの専門スタッフが連携するチーム医療が広く行なわれるようになりました。岡山協立病院でも、緩和ケアチームなどいくつかのチームが活動しています。さらに、チーム医療の考え方は地域

にも広がりつつあります。たとえば、退院支援として地域の施設と円滑な連携をはかり、その施設の職員やケアマネージャーも参加したチームでカンファレンスを行っています。

●地域医療連携センター長
武田 明
疼痛治療科部長



院内を超えて広がる、医療・介護・福祉の連携
ココロつながる地域のための安心ネットワークづくりです



●紹介状受付窓口



●救急チーム



●リハビリテーション



●訪問診療

岡山医療生協の活動

各種健診・講座・勉強会などで
健康づくりをサポート

岡山協立病院を運営する岡山医療生活協同組合(医療生協)は地域の皆様の健康サポートを主な活動にしています。例えば、がん検診・人間ドックの他、生協独自のバラエティー健診など各種検診を実施。また、メタボリック対策の特定保健指導や子育て支援講座・救急救命処置講習会・健康班会でのミニ講義など、各種講座や勉強会を通じて、皆様の健康づくりを応援しています。



●あつたか食堂

患者会の活動

医療スタッフと協力して
学習や楽しい行事を行っています

岡山協立病院には、糖尿病・高血圧・透析など症状別の患者会があります。中には発足30年を超える会もあり、旅行やお花見・ハイキングなど、レクリエーションを通じて患者さん同士やスタッフとの交流を深め、療養に役立てる活動をしています。また、内外から講師を招いての講習会や他の患者会との交流会も実施。患者さんが正しい療養を続け、楽しく充実した生活を送れるよう支援を行っています。



●患者会/日帰りバス旅行

高校生医療体験

職業体験を実施し高校生を
応援しています

医療に興味がある、将来医療系の職業に就きたいと考える高校生のために高校生医療体験を年2回実施しています。毎回約30校からたくさんの高校生が参加。希望の職種ごとに、医師や看護師と一緒にそれぞれの業務体験をしてもらいます。地域の中学校から職場体験も受け入れ、将来医療従事者を目指している皆さんを応援しています。



●高校生医療体験/血圧測定



診療科目

診療科目一覧

総合診療科	婦人科
内科	小児科
神経内科	泌尿器科
外科	眼科
皮膚科	耳鼻咽喉科
整形外科	心療科
脳神経外科	歯科
疼痛治療科	

高度な技術、先端の機器、ココロある診療
めざすは「安心」「快適」「やさしさ」あふれる医療です



患者さんが中心—最良の医療への挑戦

多職種協働医療の時代

当院では医師をはじめ各専門職が一体のチーム医療を実践しています。より良い医療の実現に向け、平等に意見を出し合うなど日々検討を重ね、褥瘡(じょくそう)対策、栄養サポート、院内感染対策、緩和医療、糖尿病教育、呼吸療法などのチームを形成しています。世界的に医師

中心の医療から多職種協働医療の時代になりつつあり、病院医療も大きな改革を迫られています。より安全でより高度な医療を提供するために岡山協立病院も患者さんを中心としたチーム医療をさらに充実させていきます。

●副院長 杉村 悟



総合診療科

地域の皆様の疾患予防や健康増進にも取り組む科、それが総合診療科です



心療科

その人その人に合わせて援助していくことを心がけています



心療科は心の病気をみる科です。

不安、抑うつ、苛立ち、不眠等で悩む方。精神的不調から身体的不調になる方。反対に、身体的不調から精神的な不調になる方など、様々な方が診察に訪れます。生活環境や性格は一人ひとり違っていますので、その人その人に合わせて援助していくことを心がけています。

歯科

人間の重要な営みの1つが食べることです お口の中を整えることでQOLは確実に向上します



歯科では先端医療を取り入れながら、総合病院内の歯科である特性を生かし、高齢者や有病者の方々も安心して受診できる歯科医療を心掛け、患者さんの口腔機能の回復に寄与できればと思っています。そして、「ここに来て良かった」と言ってもらえる歯科をモットーに日々診療を行っています。

内科
患者さん一人ひとりの生活を見つめ直す一般内科診療と、体と心への優しさを追求する専門的治療

近年増加している糖尿病、高血圧などの生活習慣病に対しては、くすりの処方だけでなく、スタッフと連携した生活指導なども行っています。また消化器・循環器・呼吸器・糖尿病・腎臓などの各分野では、検査・治療の専門性を高めることにも力を注いでいます。内視鏡による早期診断や治療、カテーテルによる血管拡張、外来での化学療法(抗癌剤治療)などを提供することで、患者さんの生活の質を維持し、負担のかからない診療をめざしています。



●内科部長
橋本 邦



●内科部長
若槻 俊之

外科
患者さんの病状に応じて、適正な治療法・低侵襲手術の実践に努めています



●外科医長
鳴坂 徹

画像診断の進歩によって、外科手術の対象疾患については、正確な病状把握が可能な時代になってきました。そのおかげで、治療計画が立てやすくなりました。一方で、鏡視(補助)下手術などの低侵襲手術が広く普及し始めております。当院では、鏡視(補助)下手術の適応範囲を広げ、患者さんのお役に立てるように努めています。治療についてお悩みの方がいらっしゃいましたら、いつでもご相談ください。

泌尿器科

患者さんの症状や病態を明確に診断し、適切な治療を行うよう心がけています



●泌尿器科部長
二ノ宮 祐子

近年、高齢化が進み排尿に問題を抱える方は増加しています。排尿は生活の質に密接に関係しており、改善することで気持ち良く日々を過ごすことができます。また、泌尿器科の代表疾患である前立腺癌は日本人男性において罹患率第一位となり、今後も増加傾向にあると考えられています。病気を治し、症状を改善することで、患者さんの生活の質を向上するよう努めたいと思います。

心療科

その人その人に合わせて援助していくことを心がけています



心療科は心の病気をみる科です。

不安、抑うつ、苛立ち、不眠等で悩む方。精神的不調から身体的不調になる方。反対に、身体的不調から精神的な不調になる方など、様々な方が診察に訪れます。生活環境や性格は一人ひとり違っていますので、その人その人に合わせて援助していくことを心がけています。

質の高い医療を提供し続けるため常に客観的な評価を受けています

当院は日本医療機能評価機構から認定を受けた病院です。第三者から公正な評価を仰ぐことで、安全で良質な医療の提供に力を入れています。また、厚生労働省指定臨床研修病院として、医療従事者の積極的な育成も当院の特徴として挙げられます。



協立 Hospitality

響きあう ココロ

岡山協立病院が考えるチーム医療



Heart to Heart

地域の健康を支える

医療情勢はめまぐるしく変化し、看護師の活躍の場は病院にとどまらず地域でも求められています。岡山医療生協は設立当初より「地域の健康づくり」に組合員さんと取り組み続けています。私たちは地域の方々が住み慣れた環境で健康に暮らし、安心して療養ができるよう支えていく役割があり、SDH(健康の社会的決定要因)について、この先も重要課題として取り組んでいく必要があります。当院のクリニカルラダー研修には「訪問診療の同行」や「訪問看護研修」、「施設研修」などがあります。患者さんの入院生活にとどまらず、地域で暮らす患者さんの健康を支える

看護師は患者さんの一番そばにいる専門職として多職種と連携し、よりよい医療や看護を実践していくには、生活背景をとらえることはとても重要です。患者さんのご家族が「この病院にかかるよかったです」と、そして職員が「ここで働いてよかったです」と思える病院にしていきたいです。

●看護部長 尾崎 ちなみ

地域、院内のチーム医療でスキルを高め合う
ココロのコミュニケーションが機能的な医療を実現します



私たちは病院が正常に機能するためのコミュニケーションを重視しています。他の医療施設との連携、地域や院内のチーム医療、そして患者さんとの触れ合い。医師や各専門職のスタッフがチームワークで働くことで、日々の様々なコミュニケーションの円滑化を実現しています。そのような心が通じ合ったコミュニケーションは医療行為が正しく、かつ迅速に行われるために欠かせないものです。「チーム協立」は患者さんにとって安全で快適な医療は何かを日々模索しています。

地域でのチーム医療

救命講習会、健康づくりサポート、健診・人間ドック——。岡山協立病院では、地域のための医療を設立当初から方針として掲げ、院外においても医師や専門職がチームを組んで多くの活動を実践しています。地域に住む人々を丸ごと健康にしたい。一人でも多くの方が毎日笑顔で過ごせるようサポートしています。



●NST: 栄養サポートチーム

院内でのチーム医療

医師や看護師・理学療法士など、それぞれの医療専門職がチームとなって、患者さん一人ひとりの療養生活をサポート。緊密なコミュニケーションで連携を図りながら、患者さんに最良の医療を提供しています。病気が原因で起きるさまざまな悩みや心配事に寄り添い改善していく努力を重ねています。



●RST: 呼吸サポートチーム

スキルを高め合う

より良い医療の実現をはかるため、院内のスタッフがそれぞれの立場から平等に意見を出し合うなど、フラットな人間関係を築いています。多職種協働医療の時代を迎えた今、安全で高度な医療が求められています。患者さんを中心としたチーム医療を充実させ、お互いのスキル向上に努力する姿勢を貫いています。



●褥瘡(じょくそう)対策チーム



●チーム ICLS



●緩和ケアチーム



●ICT: 感染対策チーム



●DCT: 認知症ケアチーム



●骨粗鬆症チーム



●消化器内視鏡センター

消化管(食道、胃、大腸)・胆・脾(胆嚢、胆管、脾臓)
疾患に関して、経鼻内視鏡による検診から、内視鏡下での胃がん治療までほぼすべてを行っています。最新機器に加え、充実した医師・スタッフで、病気の早期発見・早期治療に努めています。



2025年5月にMRIを更新しました。

MRI装置は、磁気を利用して体の任意の断面を画像化する装置です。CTに比べ組織分解能に優れ、特に脳梗塞では有用です。

AI時代が到来した現代において、さらなる高速化を実現し、MRI検査の生産性を新領域へ引き上げる新技術「Deep Learning Reconstruction(DLR)」を搭載しています。

良質の医療を実践し、地域の皆様の信頼を得る——
高度で良質な医療を支える高品質な医療機器



●マルチスライスCT

このCT装置は、全身を非常に短い時間で検査できる精密検査機器です。慢性疾患から急性期疾患の検査まで幅広く活躍しています。



●胸部用CR(胸部X線デジタル)

胸部用CRシステムは、コンピューター処理によって、常に均一な濃度の画像を得ることができます。患者さんにとってより正確な診断を受けることができます。



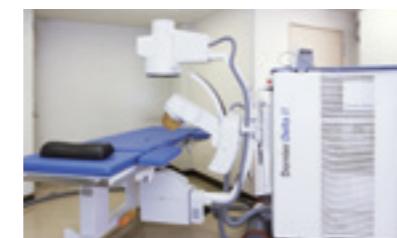
●マンモグラフィ

2019年にマンモグラフィ装置の更新をおこないこれまで以上に鮮明でクリアな画像と、患者様の心理的不安の軽減につながる痛みへの配慮で、乳がん検診・検診後の精密検査に活用されています。



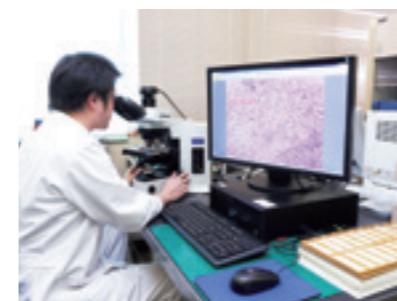
●骨密度装置(DEXA法)

骨密度測定では、腰椎や大腿骨部の骨密度を直接測り、将来の骨折のリスクを見極め、骨粗鬆症の予防に役立てています。



●体外超音波結石破碎装置(ESWL)

日本では、上部尿路結石の90%をこの装置で治療を開始しています。性能も安定しており、硬膜外麻酔が不要などの利点があります。



●病理・細胞診断

病理部は、常勤の病理・細胞診専門医と細胞検査士4名で、術中迅速診断・組織診断・細胞診・病理解剖などを行っています。



●DSA(血管撮影装置)

DSAは、骨や軟組織部を消去し血管のみを写し出すことができる装置です。2021年に更新した新しいDSA装置はモニター画面も高性能となり、狭心症や心筋梗塞での冠動脈造影検査・ステント留置術、ペースメーカー埋め込み術、下肢動脈形成術など多くの循環器症例で活用されています。



●血液分析

この装置では、血液中の成分を分析し、体の炎症や代謝異常・ホルモンのバランス・腫瘍の存在や感染症の有無を調べます。



●腹部エコー

主に肝臓・胆嚢などの腹腔内臓器の検査します。他にも、頸部エコーでの動脈硬化の判定、甲状腺や皮下腫瘍の観察も行います。



●心エコー

心臓の動きや形、弁の状態、血液の流れを観察します。その他、下肢静脈の血液の流れを観察し、血栓の有無を検査します。

岡山医療生活協同組合

いのちの平等を守る



みんなで助け合い、励まし合って、笑顔を広げてゆく

岡山協立病院は、地域に育まれた地域のための病院です



地域の健康づくりのため今日も医療生協は活動しています

1952年(昭和27年)、「安心の医療」を実現するという理想を掲げ集まつたほんの数名の人たち。彼らが始めた岡山大衆診療所こそ、岡山協立病院を運営する岡山医療生活協同組合(医療生協)の活動の始まりです。半世紀を経た現在、安心して暮らせる街づくりをめざし、様々な活動に取り組んでいます。医療生協は、購買生協や学校生協と同様に、組合員の出資金により運営されています。もちろん出資者は、地域の住民。地域住民の健康づくりのため、病院・診療所・介護福祉施設を運営するほか、社会保障の充実をすすめる運動を展開。地域に根付いた組織の役割を果たしています。

岡山医療生活協同組合

■創立 1952年8月17日
■理事長 高橋 淳
■組合員 6万人(2025年1月現在)
■出資金 19億円(2025年1月現在)

■岡山医療生協の理念

岡山医療生協は
いのちと心を
大切にします。



- 安全、安心、信頼の保健・医療・介護のネットワークをひろげます。
- 楽しい組合員活動を通じ、健康で明るいまちづくりに貢献します。
- 人が個人として尊重され、「平和」「環境」を守る社会をめざします。



岡山協立病院の概要

地域の人々の生活を支える病院です

私たちは「患者の立場に立った地域の第一線医療」を理念に掲げ、1960年の設立以来、地域住民の皆さんや組合員さんとのつながりを大切にしながら医療を進めてきました。「いのちの平等」を何よりも重視し、誰もが安心して医療を受けられる社会を目指し、差額ベッド代は徴収していません。

当院の特徴は救急～急性期病棟だけでなく、回復期リハビリ、地域包括ケア、緩和ケア、障がい者病棟など多様な病棟を有していることです。様々な患者さんを受け入れることができ、急性期専門病院と地域の診療所をつなぐ医療ネットワークの要の役割も担っています。

当院では医師・看護師・介護職・リハビリ・薬剤師・栄養士・各種技師・医療ソーシャルワーカー・事務職員など、それぞれが知識と経験を持ち寄って患者さんを支えるチーム医療を展開し、働く人々が「ここで働いてよかったです」と思える職場を目指しています。病院リニューアルでは一人一人が成長できる環境をさらに整え、これからも地域にとって「なくてはならない病院」であり続けるよう取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

院長 角南 和治



●沿革

1952 岡山市医療生活協同組合(現岡山医療生協)創立、岡山大衆診療所開設
1960 岡山協立病院オープン(3階100床)
内科、外科、整形外科、小児科
1963 増築(116床)・産婦人科開設
1965 増築(155床)
1973 訪問看護開始
1976 診療棟(6階)オープン(205床)
救急病院指定、人工透析開始
1977 CTスキャン導入、病理部確立
1982 西館・南館完成(304床)
1983 総合病院岡山協立病院となる
1994 新看護体系移行(看護3:1(A)、補助者8:1)
1995 ソワニ工看護専門学校実習病院となる
新看護(看護2.5:1(A)、補助者10:1)に移行
1999 厚生省の臨床研修指定病院(従病院)に指定

2002 北館建て替え、新南館増築、旧館改装のリニューアル完成(320床)、歯科開設
2003 日本医療機能評価機構認定
臨床研修指定病院となる
2004 各種学会の専門医養成施設に認定
2005 総合リハビリテーションの施設認定
患者なんでも相談室設置
2006 電子カルテ導入、地域医療連携ネット設立
CT・骨密度測定器の更新
2007 歯科臨床研修指定病院となる
ISO9001:2000認証取得
回復期リハビリ病棟開設(318床)
2008 消化器内視鏡センター開設
外来化学療法室拡充
2010 7対1看護基準取得
2011 緩和ケア病棟開設、MRIの更新
2012 無料低額診療事業開始
2014 卒後臨床研修評価機構認定
地域包括ケア病棟開設

●概要

■開設者 岡山医療生活協同組合
理事長 高橋 淳
■所在地 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町2番20号
TEL:086-271-0943 FAX:086-271-7854
■病院名 岡山医療生活協同組合
総合病院岡山協立病院
■管理者 院長 角南 和治
■所在地 〒703-8511 岡山市中区赤坂本町8番10号
TEL:086-272-2121 FAX:086-271-0919
地域医療連携センター FAX:0120-271-287

■標榜診療科

内科、外科、整形外科、小児科、婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、精神科、泌尿器科、肛門外科、歯科、放射線科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、麻酔科、リハビリテーション科、リウマチ科、アレルギー科、病理診断科、救急科

■指定医療機関

保険医療機関／救急指定医療機関／結核予防法指定医療機関／原爆医療法指定医療機関／生活保護法指定医療機関／母体保護法指定医療機関／身体障害者福祉法指定医療機関／労災保険指定医療機関／労災二次健診等給付医療機関指定／公害医療指定医療機関／岡山県大腸精密検査指定施設／岡山県胃精密検査指定施設／岡山県肺がん精密検査機関／岡山県肝炎一次専門医療機関／岡山県の糖尿病医療連携体制を担う総合管理医療機関／自己腹膜灌流指導管理施設／運動療法施設／在宅酸素療法指導管理施設

■認定施設

日本内科学会認定医制度教育病院／日本外科学会専門医制度関連施設／日本皮膚科学会認定専門医研修施設／日本整形外科学会専門医研修施設／日本麻醉科学会麻酔科認定病院／日本循環器学会認定循環器専門医研修施設／日本消化器内視鏡学会専門医指導施設／日本消化器病学会関連施設／日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設／日本病理学会病理専門医研修登録施設／日本臨床細胞学会認定施設／日本呼吸器内視鏡学会専門医関連認定施設／日本静脈経腸栄養学会NST(栄養サポートチーム)稼働認定施設／日本緩和医療学会認定研修施設／日本感染症学会認定研修施設／健康評価施設検定機関の認定施設／ソワニ工看護専門学校 実習指定病院／岡山県救命救急病院実習受入促進事業実施医療機関／日本消化器外科学会関連施設／厚生労働省基幹型臨床研修病院／卒後臨床研修評価機構認定／日本泌尿器学会泌尿器科専門医教育施設／日本医療機能評価機構認定／ISO9001:2015認証／日本透析医学会教育関連施設

■その他(指定)

DPC対象病院／(財)日本医療機能評価機構病院機能評価認定病院(一般病院23rdG:Ver.3.0)／卒後臨床研修評価機構認定／臨床研修指定病院(基幹型病院)／社会福祉法第2条第3項に規定する無料低額診療

